

千葉大みらい医療基金医学研究助成事業授与式が行われました

千葉大学医学部では令和3年10月6日（水）、医学系総合研究棟 4F セミナー室 1 において千葉大みらい医療基金医学研究助成事業（※）授与式が行われました。

今回採択された若手研究者による研究概要の発表、千葉大みらい医療基金室の清水特任助教から基金室事業に関するご案内の後、松原医学研究院長より研究者へ記念品が授与されました。

【採択者／研究課題名】

- ・木内 政宏 免疫発生学 助教／肺繊維症における組織常在性記憶 CD4⁺T 細胞による肺上皮細胞の恒常性制御の分子メカニズムの解明
- ・関 元昭 がんゲノムセンター 特任助教／腎癌患者由来動物移植モデルを用いた胃癌の層別化と新規抗癌剤の in vivo での評価
- ・高見 真理子 免疫細胞医学 助教／肺癌をターゲットとする新規抗体を用いた新たな NKT 細胞免疫療法の開発
- ・田中 繁 アレルギー・臨床免疫学 講師／関節炎を記憶するヘルパーT細胞の同定
- ・倉島 洋介 イノベーション医学 准教授／腸内細菌の組織内流入による全身性炎症反応を防ぐ代謝物の探索と作用機序の解明

※本助成事業は、これまでにない革新的な治療学研究の活性化を目指して若手研究者と学生の研究を支援することを目的としており、医学・医療の分野で、世界水準の革新的な治療学研究を推進している大学院医学研究院もしくは附属病院に所属する教員（科研費に応募資格を有する教員）および大学院生の中から公募し、採択者には研究経費が支援されます。

千葉大みらい医療基金ホームページ

法人・団体のご芳名一覧

<https://www.mirai-fund.chiba-u.jp/gratitude/organization.html>



左から 千葉大みらい医療基金室長 大鳥教授、高見助教、木内助教、関特任助教、田中講師 松原医学研究院長

（記念撮影時のみ、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のもと、マスクを外しております）